

ふりがな 氏名	しゅんどう ゆか 春藤 友香	職名	助手
取得学位	修士	学会での受賞歴	無
主な担当科目	基礎看護技術演習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅰ、フィジカルアセスメント、基礎看護技術演習Ⅱ、基礎看護技術演習Ⅲ、看護過程、基礎看護学実習Ⅱ		
所属学会	看護科学学会、大学教育改革フォーラム in 東海実行委員		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
病院内研究支援チームに所属し、院内での研究の推進	平成30年3月～平成31年4月	院内研究支援チームに所属し、院内での研究推進のための、研修会の実施。文献検索の講義担当。また、院内で研究を実施するスタッフに対し、支援チームのメンバーでサポートし、成果を学会にて発表。(第33回日本手術看護学会)
病院内シミュレーション教育の実施	平成30年3月～平成31年4月	院内シミュレーションチームに所属し、院内シミュレーション研修の企画・運営。また、産科救急シミュレーションの動画を作成し、産科麻酔科学会(平成30年11月23日)にて妊産婦急変対応のデモンストレーションを実施
BLSについて学生への講義・シミュレーションの実施	令和元年8月	看護学科学生に対し、BLSの講義を実施後に、人形を使って傷病者の発見から、AEDの使用等、一連の流れのシミュレーションの実施
大学教育改革フォーラム in 東海実行委員	令和3年度	大学教育改革フォーラムの実行に関する種々の業務を行った。

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	腹腔鏡補助下骨盤内臓器摘出術における手術看護実践への取り組み	共	平成30年12月8日	第31回日本内視鏡外科学会総会(福岡サンパレス)	塚崎友利恵、佐々木滯、 <u>春藤友香</u> (兵庫医科大学病院)
	「一皮むけた経験」から探る教育担当者の成長を支えるもの(示説)	共	平成30年12月16日(日)	第38回日本看護科学学会学術集会(ひめぎんホール)	<u>春藤友香</u> ¹ 、岸あゆみ ² 、竹田千佐子 ² (1.兵庫医科大学病院, 2.兵庫医療大学看護学部看護学科)
	帝王切開術のシミュレーション教育前後を比較した教育効果	共	令和元年10月12日(土)	第33回日本手術看護学会年次大会	北村 栞 ¹ 、 <u>春藤友香</u> ² 、山口円 ³ (1.3. 兵庫医科大学病院, 2.名古屋女子大学健康科学部看護学科)
	「模倣段階」にある看護学生の看護技術の視聴覚教材を“観る力”一講	共	令和2年12月12日、13	第39回日本看護科学学会学術集会(Web開催)	岸あゆみ、増田富美子、林由利江、 <u>春藤友香</u> (名古屋女子大学)

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	義前の動画視聴に焦点をあててー テキストマイニングによる看護学生 の講義前、演習前、演習後の無菌 操作 DVD 視聴中の語りの分析	共	令和2年12 月12日、13 日	第39回日本看護科学学 会学術集会(Web開催)	健康科学部看護学科 増田富美子、岸あゆみ、 <u>春藤友 香</u> 、林由利江、竹田千佐子(名古 屋女子大学健康科学部看護学 科)
	看護学臨地実習開始前における 看護学生の実習適応感と入学時の 背景との関連	共	令和2年12 月12日、13 日	第39回日本看護科学学 会学術集会(Web開催)	<u>龔恵芳</u> ¹⁾²⁾ 、竹田千佐子 ³⁾ 、 <u>春藤 友香</u> ³⁾ (1)関西大学大学院心理学研究 科 2)大手前大学交際看護学部 3)名古屋女子大学健康科学部 看護学科)
	看護学生の講義前、演習前、演習 後における視聴覚教材を「観る視 点」の変化	共	令和3年12 月4日、5日	第41回日本看護科学学 会学術集会(Web開催)	岸あゆみ ¹⁾ 、増田富美子 ²⁾ 、 <u>春藤 友香</u> ¹⁾ 、竹田千佐子 ¹⁾ 1)名古屋女子大学健康科学部 看護学科 2)元名古屋女子大学健康科学 部看護学科
論文投稿	教育担当者のレディネス～病院に 勤務する教育担当者の語りから～	共	令和4年4 月	インターナショナル Nursing care research 研 究会/VOL21(1)/インター ナショナル Nursing care research	<u>春藤友香</u> 、岸あゆみ、竹田千佐 子 (名古屋女子大学健康科学部看 護学科)
フォーラ ム	分科会キャリア教育・職業 教育「医療資格系学部の臨地実習 運営に関する教職員連携」		令和4年 3月	大学教育改革フォーラ ム in 東海 2022 (名城大学)	コーディネーター: 嶋崎和代、 <u>春 藤友香</u> 話題提供者: 山田礼子、可児 俊典